

事業者認定申請書

平成 年 月 日

社団法人愛知県木材組合連合会 殿

(申請書)

事業者の所在地:

事業者の名称:

印

代表者の氏名:

貴団体の認定を得て木材・木製品の合法性・持続可能性の証明を行いたいので、合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領に従い、下記のとおり関係者書類を添えて申請します。

記

1. 創業年、従業員数	創業年: 年 従業員数 人
2. 取り扱う木材・木製品の主要品目、年間取扱数量	主要品目: 年間取扱量: m ³ (または該当単位)
3. 事業所の敷地、建物及び施設(土場、倉庫等)の配置状況	別添配置図のとおり(注①)
4. 分別管理及び書類管理の方針	別添 分別管理及び書類管理方針書のとおり (管理責任者の氏名:) 【運営方針】 「申請者独自」の運営方針を簡潔に記載してください
5. 取得資格等(該当に○をつける)	①ISO(9000、14000) ②木材業者登録 ③輸出梱包熱処理 ④JAS認定(一般用製材、構造用、2×4、保存集成材、合板) ⑤AQ(木質建材認証) ⑥県産材取扱業者認定 ⑦その他()
6. 所属する単位組合名	地区組合の組合員証明書を添付して下さい。

(注)①配置図はA4判として、「分別管理場所」を明確に記載してください。

事業者認定書

平成 年 月 日

殿

社団法人愛知県木材組合連合会
会長 上地宏保

平成 年 月 日付けで申請のありました合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定申請について、当団体の事業者認定実施要領に基づき、下記のとおり認定します。

記

団体認定番号 :

事業者の所在地:

事業者の名称 :

代表者の氏名 :

認定の有効期間: 平成 年 月 日～平成 年 月 日

(注) 申請内容に変更があった場合は届け出て下さい。

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書

殿

事業者の所在地：
事業者の名称：
代表者の氏名：
団体認定番号：

印

下記の物件は、持続可能な森林経営を行っている森林から合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明します。

記

- 1 樹種 :
- 2 品目 (注③):
- 3 数量 (注④):

(注)

- ①本様式による証明書の作成に代えて既存の納品書等に上記の情報(団体認定番号、合法木材である等)を追加記載することで証明書とすることも可能です。
- ②上記は合法性、持続可能性を証明する場合の例であり、合法性のみを証明する場合は持続可能性に係る記述を省略して下さい。
- ③丸太、製材、合板、集成材等を記述して下さい。
- ④商取引上の単位 (m³、本、kg、枚など)にて記述して下さい。

平成 年 月 日

社団法人愛知県木材組合連合会 殿

事業者の所在地:

事業者の名称 :

代表者の氏名 :

印

団体認定番号 :

合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の 取扱実績報告

合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領第八により、下記のとおり合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1. 期間	平成 年 4月 1日～平成 年 3月31日	
2. 木材・木製品の取扱量（総数）	原木(原料) 入荷量	m3
	製品出荷量	m3
3. うち合法性・持続可能性の証明されたもの	原木(原料) 入荷量	m3
	製品出荷量	m3

備考:

(注)

- ①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品実績を報告する場合の例であり、合法性のみの場合は持続可能性に係る記述を省略して下さい。
- ②原木（原料）入荷量よりも製品出荷量が多くなる場合については、備考にその理由を記述して下さい。

別記

認定事業者の認定取消通知書

平成 年 月 日

殿

社団法人愛知県木材組合連合会
会長 上地 宏保

貴事業体については、平成 年 月 日付けで認定事業者として認定しましたが、合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定要領第八の規定により、年 月 日付けでその認定を取り消したので通知します。

記

- 1 団体認定番号 :
- 2 事業者の名称 :
- 3 代表者の氏名 :
- 4 事業者の所在地 :
- 5 取消の理由